

夕刊 磐城時報

行發日八
印刷所 磐城時報社
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金廿圓
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊(日曜除) 翌日休刊

晴れの大観艦式 光榮の拜觀者五名

来る十一日横濱港で行はせられ
る紀元二千六百年記念大観艦式
に平市から參觀の光榮を許され
た人は左の五氏である

▲青沼幹太郎 ▲波部勇吉 ▲諸
橋久太郎 ▲關内正一 ▲佐藤作
平

第二回 体力検査

平市に於ける第二回國民体力章
検査は来る二十日から來月にか
け市内四小學校庭で行はれるが

縣下健保組合の 對抗陸上競技

二十日磐中校に開く

縣警察部健康課主催 健康
保險組合陸上競技大會は二十日
午前八時から磐城中學校庭で舉
行する

四倉町會

四倉町會は
八日午後一時より開きの諸件
を附議した
一、町税賦課徴収條例設定の件
一、町税賦課に關する條例設定
の件
一、昭和十五年度四倉町税賦課
率決定の件
一、寄附採納の件

小名濱臨港線

小名濱町臨港鐵道會社の臨港線
小名濱—泉岡五キロ四分は
(小名濱) 泉岡五キロ四分は
百二十五万圓の工費を投じて建
築中だが、軌條敷設も大部分完
成、泉村玉露地内常磐線下の立

バス停留所

江名、小名濱間の乗合自動車

平驛九月成績

平驛に於ける去る九月の貨物取
扱ひ高は發送七八六〇トン、到
着二四八四トン、收入二万五
千二百九十三圓で前年同期の發
送五五九三噸より二六七七噸、
到着九九五噸より三三三三噸増
收入二萬二千八百三十四圓に比
して二千四百五十九圓の増加で
あるが、本年中に於て割合に増
收の少なかつた原因は特殊貨物
の量が減じ且つ遠距離ものがな
かつた爲めで、發送に目立つた
のは季節物の石城梨、その他
の一般貨物には變化がない

荒鷲母の會々長 松平女史の講演會

平市佛敎同志會では銃後奉公強
化週間の九日午後一時から航空
婦人會長、荒鷲母の會々長松平
俊子女史(貴族院議員夫人)を聘
し、女學校で講演會を開催する
午後三時から市公會堂で同様
一般のため講演會を開催する

國債購入

小名濱町當局で
町民に奨勵
小名濱町では税制改革に伴ひ町
民の負擔が約三万一千七百圓ほ
ど軽減されるが、町當局ではこ
れを以て國債購入方を町民に奨
勵することに準備中である

小名濱、江名間

バス停留所
江名、小名濱間の乗合自動車

小兒科・内科 酒井醫院

入院臨時
平市南町(電五五番)
醫學博士 酒井 保

獵友會平支部で 本年も兎毛報國

獵友會平支部では十日午前十時
から平署に幹事會を開き總會の
日取りを決定するが、今年も來
も協議する

小名濱に建築された 金網代用品工場

一日竹網三百坪製造
小名濱町にコンクリート建築用
材金網の代用品竹網を製造する
工場が建設された

盗んだラヂオと布團 友人に賣つて遊興

七日夕湯木町を徘徊してある
動不審の男を平署員が捕へ
た處、住所不定無職窃盜前科三
犯猪狩今朝松(三)で去る九月
六日午後一時頃平市城山下シ
モさん方留守宅に忍び入りラヂ
オ一臺と布團、衣類數點を窃取
し友人の平市紺屋町野崎明光
に友人の平市紺屋町野崎明光
に友人の平市紺屋町野崎明光

街頭政談 (二)

人の上に立つ程の人、天下
に指令する人物は顯微鏡で物
を見るやうなことは駄目であ
る、常に大局を掴んで居る
は、常いのである、小事にこだ
まらない落着きが肝要だ。さ
ればと云つて酔つぱらひの機
でも困る。雄渾の氣魄を發揮
し、いざと云ふ場合家を率ゐ
事に當つては勇猛果敢鬼神も
避けしむるの大勇を必要とし
國家非常時に要求される人物
である。これを豪放○落と云
ふので、勇氣もあり、才もあ
る。世の中にはこの様な型を
真似たり、豪傑振る人は少な
く無いが、君子と稱ひ偉人と
するに程遠い。この型の人
を大物と云はれてゐる。第一
を腹の人、第一を腹の人と云
ふ。別言すれば第一を至誠の
人、第二を力の人、第三を頭
の人と云へる。
扱つてこの定義を以てして現
代日本に缺けた人材を考察
して見ると自ら明かにされて
來よう。
豊太附は一人に人、二人に
三に人と云つてゐる。薩摩の
島津公は城壁を以て城とせず

ます、光陰矢の如しの諺があ
ります。本當に月日が夢の様
に過ぎました、其間何等の戰
功も立てず只黙々として轉戦
を重ねてゐたに過ぎず全く汗
顔の至りです、皆様御變り御
座いませぬか、私も御蔭様で
元氣です、故郷の風物も皆様
の御蔭もいとなくかしく炎熱
の南支より拜察いたして居り
ます、聖戰に三年余、支那
大陸の重要な據点は悉く皇
軍の手に歸し、驍亂の廣東も
今や文化の繁榮は内地と何等
變ることなく白銀を以て敵視
せし東亞の樂土建設に邁進いた
して居ります、然し未だ抗日
の夢さめざる敵が各所に出沒
し、この度南支軍も〇〇に遠
征しました時、あたかも熱地
の盛夏、鐵をも溶かす炎熱と
爆弾より怖ろしき惡疫に悩ま
され、元氣旺盛に奮闘致し
居ります故他事ながら御安神
下さい、これ偏に皆様の御誠
なる御後援と御祈願の賜と深
く深く感謝致し居る次第で御
座います、先は平素の疎遠を
お詫び致し御挨拶まで、末筆
ながら皆様の御健康を御祈申
上げます。草々不一

小名濱局成績

百二十億貯蓄に邁進して來た小
名濱局では意外にも九月中旬の赤
字二億二千圓の数字を見た、こ
れは滋養の夏枯と云ふもので
夏季の閑散期に起る例年の兆候
であるが、今年八月末までは
約五萬圓からの赤字となつて居
つたものだけにその拂出し額に
は當局も一寸ラレた形であつた
即ち局としては漁業準備のため
初秋には平均約一萬圓の赤字が
普通とされてゐたものである

中支から

根本達夫君通信
秋空高く雲もなく、馬はやせ
ても氣は勇む、最後の五分を
頑張ると、戦つて一と汗ふ
れば暑い夜空に流れ、故郷
離れて幾山河、星の彼方より
郷よ、出征以來茲に滿二ヶ年
が迎へました、彼のバイナス
灣敵前上陸も昨日の様に思ひ

忠告

國を動かす力、それは一片
の小器用な雄辯や、文章では
ない。鐵の如き信念氣魄であ
る。火藥の如き正氣の爆發で
ある。充滿する情熱の噴出で
ある。偉大なる創造、積極、
飛躍である。或時は静、或時
は動。時に變じ機に敏である
蚊龍田に在るとも、風雲に乗
じて昇天への待機もある。一
旦緩急に起つて君國に報ずる
は日本男子の眞姿である。士
道の本義でなければならぬ。

新体制の粹

冬！忍びやかに訪れてくる
何よりも木炭のことが頻りにか
つてならない。炭焼きといふ辭
が今七百萬の東京人の頭に異様
な響きをもたらして来る。

◇ 文學はすべて假象ではあるが
假象たる限り具現がなければな
らない。假象から具現にいたる
媒介が文學だといふか政治性
文學の時代性といふか政治性
いふかがしみみ身にせまつて
くる。苦勞しなければ何もわか
らないといふことはこんなこと
をいふであらう。

出版文化協會が出来るとやら
出版と文化とをわざわざくつ
けなければならぬ所に現在の
出版界の醜態が示されてゐる。
文化は出版界には最早やない
であつて、あるはただ利潤追及
のみである。

◇ 利潤追及の自由は許されては
ならないと思ふのだが、如何せ
ん經濟の心体制はそれまで及ば
ず、利潤追及の自由をいかにし
てカモフラージュするかがどうや
ら經濟の新体制らしい。これ
は新体制成金が彼處にも此處に
も躍出することであらう。

秋深し隣は何をする人ぞ！
トントンカカリトントンカカリ
隣組が出来て、向ふ三軒兩隣り
のことが手にとる様になつたと
思つたのはどうやら錯覺で、な
らば隣は何をする人ぞの感を探
くする。個人の生活の本據が何
んであるか、隣組精神の中には
見出されてゐないからである。
あゝ、なんととはなく、秋にいろ
いろのことを想はせる。

◇ 日佛印軍事協定成立！
所謂電撃的なの成功に今更

の如く瞻目する者のあるは何と
したことか。それはたしかに電
撃的であり、驚異的な成功とい
ふのもかもしれない。が、それはど
こまでも協定成立の過程が一般
に對しまさに電撃的だつたとい
ふに過ぎず、これによつて何か
しら身の弛緩を打ちたい、かした
やうに、ぎよつとした立陣みの
かたちである徒證のあるは、あ
ゝ、見苦しむとも見苦しむ限り
である。(完)

精神修養に……
「入會隨意」平市田町六九

一、口腔外科
二、レントゲン科
中野齒科
平市田町(電五〇九)
院長 中野 應次

お惣菜さつたま揚・吉原揚
平市一丁目
電話一四一番

◆配達人入用 電話一四一番

女店員 至急入用
年齢不問。詳細御來談下さい
平市二丁目
北海屋商店
電話三八八番

胃腸の掃除

★ 消化 雙鹿

胃腸の掃除……胃腸を洗浄……
胃腸の掃除……胃腸を洗浄……
胃腸の掃除……胃腸を洗浄……

胃腸の掃除……胃腸を洗浄……
胃腸の掃除……胃腸を洗浄……
胃腸の掃除……胃腸を洗浄……

胃腸の掃除……胃腸を洗浄……
胃腸の掃除……胃腸を洗浄……
胃腸の掃除……胃腸を洗浄……

コーライト
木炭・豆炭・コークスノ代用燃料
三菱コーライト 申上マス
特長 火力強く、火持ちヨク、
木炭ノ半値、御使用ハ御家庭用ノコ
ンロ、火鉢、鍛冶用、
一俵(五〇キロ)カラ配達致シマス
ドウゾ御注文下サイ
昭和十五年六月
平市田町二二
阿部石炭商店
電話一三七番

吸入用酸素素純度99%
モノサシ
ハカリ
マス
体温器
寒暖計

関内藥局
秤ノ取締。錘糸。修覆致シマス
寫真機
材料一式
電話四〇番

國策線上ノ改良品
鑄物の代用品生る
セメント製マンホール 金三五〇錢各種
同 風 窓 網 金五五錢各種
平市南町二〇
發賣元 野内商會
電話一一番
燒土管 在庫豊富

コック見習 至急募集
平市四丁目
十一屋食堂
電話三三三番

耳鼻咽喉科
醫學博士 増田 之
平市紺屋町(電六五一)

カリエスに特效
高血壓
二葉滋器治療所
平市大町 電話一九三番

タンス・鏡臺
御婚禮調度品と
取揃へました
是非
和久井屋
御越下
平市一丁目 電話四〇五番

ハマリーチ
五十錠入 一、二〇〇特別
百錠入 二、〇〇〇
徳用織 約五〇〇
目丁 局